

叙位「正六位」の授与

故 杉山茂（元大野町長）氏

このほど、前大野町長の故 杉山 茂さんに、内閣府から叙位「正六位」が授与され、町長からご遺族に位記が手渡されました。

杉山さんは、地元である大野町に恩返しがしたいとの強い思いを胸に、平成6年から平成22年まで4期16年間の永きにわたり、町長として町づくりに尽力され、町の発展に大きく寄与されました。

平成22年秋には叙勲「旭日双光章」を受章され、今回、叙位「正六位」が授与されました。



▲位記を受け取るご子息杉山慎一さん（左）

全国での健闘を誓う

全国大会出場者激励会



▲全国大会に出場する樋口さん（中央）

2月15日「2023年度全国中学校ゴルフ選手権春季大会」へ出場する樋口 来美さん（大野中2年）の激励会を役場で開催しました。

樋口さんは「毎日、ゴルフの練習を頑張ってきたので力を発揮したい」と強く述べると、町長は「メンタルに打ち勝ち、自分の出せる力を出し切って欲しい」と激励しました。

出場される選手は次のとおりです。（敬称略）

- 2023年度全国中学校ゴルフ選手権春季大会
ゴルフ 樋口 来美（大野中2年）



▲左から小林さん、河瀬さん

1月29日、東海地区代表として「第3回全日本少年少女空手道選抜大会」に出場する選手の激励会を役場で開催しました。

選手は「優勝に近づけるように頑張りたい」「強い選手がいると思うので気を抜かないようにしたい」と力強く述べると、町長は「体調を万全にして全力で挑んで欲しい」と激励しました。

出場される選手は次のとおりです。（敬称略）

- 第3回全日本少年少女空手道選抜大会
空手道（個人形） 小林 真花（西小3年）
空手道（個人形） 河瀬 なな（西小2年）

町の防災対策のために情報共有を

町・郡消防組合消防本部 合同被災地派遣活動報告会

3月1日、総合町民センターにおいて、町・郡消防組合消防本部合同の能登半島地震の被災地派遣活動報告会を開催し、町や郡消防組合の職員ら53人が参加しました。

これは、被災地での活動の詳細に加えて、このたびの経験を活かし、今後の当町の防災対策について考えることを目的に開催したもので、防災直後から2月末までに、緊急援助隊、避難所や罹災証明発行および被害認定調査の支援に派遣された延べ28人のうち、代表者6人が、現地の被害状況や活動内容、今後の課題などについて報告しました。

報告をした消防組合職員は「防災直後は支援ルートの確保や、トイレの確保が課題だった」と話し、町職員からは「避難所運営のルールを決め、軌道に乗せるまでが大変だった」「継続的な支援が必要」などの報告があり、参加した職員らは、町の防災対策に役立てようとメモを取りながら熱心に聞いていました。

町は、今回の報告や経験を活かし、いつ起こるかわからない災害に備え、防災・減災対策に進めてまいります。



▲報告会で報告をする職員（ステージ左）